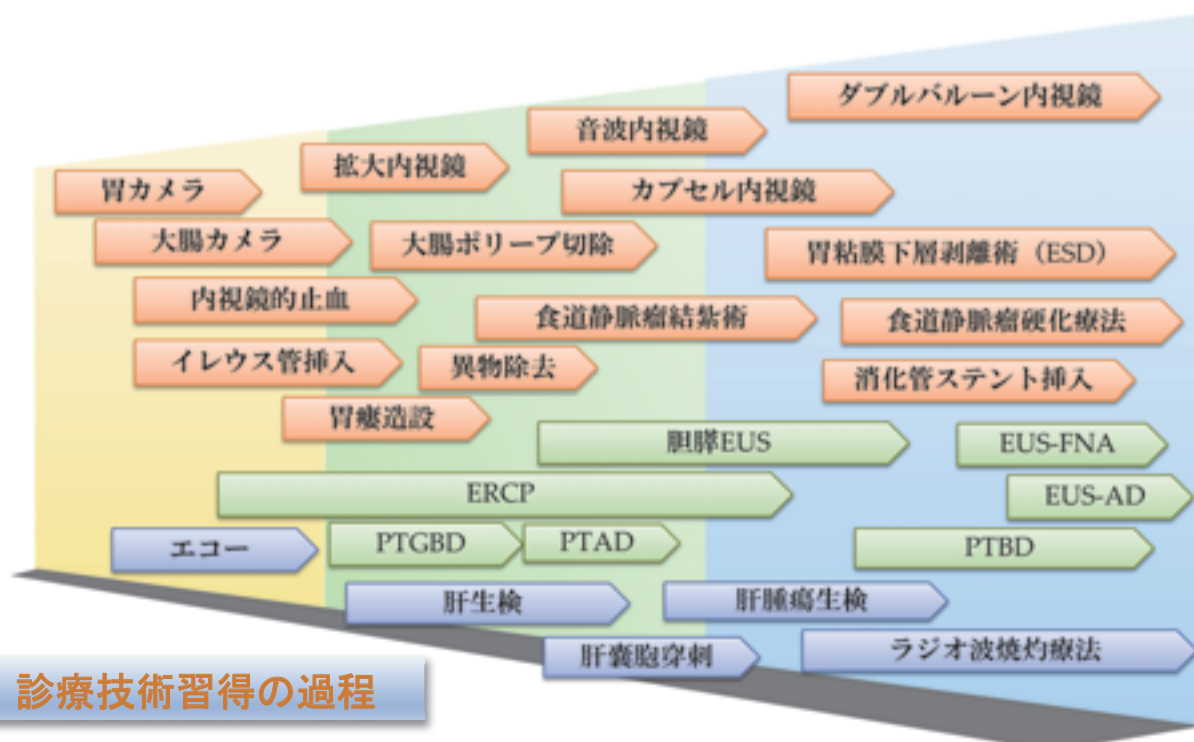


サブスペシャルティ重点コース / 消化器内科コース

2年間の初期臨床研修終了後、消化器内科専門医を目指す医師に消化器内科専門コースが行われる。具体的には、希望する関連病院で専門研修を3-5年間受けた後、阪大病院で1年間の消化器専門研修を受けるか関連病院でさらに研鑽を積むか選択する。関連病院での専門研修は、内科専門研修に加えて幅広い消化器疾患に対して技術的なことを含めて専門研修を受ける。大学での消化器専門研修終了後、大学院（消化器内科学）に進むか、関連病院消化器内科の常勤スタッフとなるかの選択は自由である。大学院には、阪大病院での消化器専門研修のときから入学は可能であるが、通常は1年後に入学となる。大学院に進学して学位取得した後、大阪大学で研究（あるいは海外留学）や教育・診療を続けるか、関連病院の臨床スタッフとなるか選択する。



(2) コースの概要

大学病院・医療機関名	専門分野	指導者数	目的	受入人数	期間
大阪大学医学部附属病院	消化器内科	16名	高度先進医療における消化器疾患の経験	10名	1年
大阪大学関連病院23病院 国立病院機構大阪医療センター、国立病院機構大阪南医療センター、地域医療機能推進機構大阪病院、大阪労災病院、関西労災病院、大阪国際がんセンター、大阪急性期・総合医療センター、大阪警察病院、兵庫県立西宮病院、市立豊中病院、市立吹田市民病院、市立池田病院、箕面市立病院、市立伊丹病院、市立芦屋病院、西宮市立中央病院、市立東大阪医療センター、八尾市立病院、市立貝塚病院、公立学校共済組合近畿中央病院、済生会千里病院、地域医療機能推進機構大阪みなと中央病院、国家公務員共済組合大手前病院	消化器内科	3-12名	多様な消化器疾患の研修、内視鏡検査や超音波検査などの技術習得、消化器内科専門医取得に必要な専従期間の獲得	各病院 1~4名	3年

(3) コースの実績

大阪大学医学部附属病院ならびに関連病院では、広く消化器疾患を診療対象とし、高度かつ先進的な医療を実践している。肝疾患ではC型肝炎やB型肝炎を対象に新しい抗ウイルス療法を用いた治療法を確立・開発しており、世界でも中心的な役割を果たしている。また、肝硬変や肝細胞癌に最新の治療を提供している。胃腸疾患では食道癌、胃癌や大腸癌の早期発見に努め、ESDなどによる低侵襲的な内視鏡治療を積極的に行い、進行癌に対して最新の薬物療法や集学的治療を行っている。炎症性腸疾患に対して生物学的製剤や免疫抑制剤による薬物療法や内視鏡的バルーン拡張術など最先端の治療法を行っている。また、胆膵疾患では、ERCP、EUS、FNAなどにより膵癌、胆道癌の早期発見、確定診断を行い、積極的に化学療法や内視鏡的胆膵処置を行っている。

(4) コースの指導状況

大阪大学医学部附属病院ならびに関連病院では、研修医に対しジュニアライターのマンツーマンで指導する2人主治医制をとり、さらに臨床教授や臨床准教授をはじめとした部長(科長)による指導体制としている。回診、カンファレンス等を毎週行っており、連携のとれたチーム医療を実践している。本コースでは、全ての消化器疾患分野をカバーし、エコーや内視鏡を用いた様々な検査・治療に関する技能習得を目指す。また、次項に示すような専門医を取得することが可能である。

(5) 専門医の取得等

資格名(学会等名)	1) 消化器病専門医(日本消化器病学会) 2) 肝臓専門医(日本肝臓学会) 3) 消化器内視鏡専門医(日本消化器内視鏡学会) 4) 内科専門医(日本内科学会)
資格要件	1) 継続4年以上本学会の会員であること。申請時において内科専門医の資格を有すること。基本領域の専門医資格取得に必要な所定の臨床研修終了の後かつ開始後4年以上に、認定施設もしくは関連施設における3年以上の消化器病専門医研修を修了していること。

	2) 継続 4 年以上本学会の会員であること、内科専門医の資格を有すること認定施設において、本学会専門医研修カリキュラムに従って、3 年以上の肝臓病学の臨床研修を修了していること。 3) 継続 5 年以上本学会の会員であること、指導施設において 5 年以上研修し、所定の技能ならびに経験をもっていること、申請時において総合内科専門医または認定内科医の資格を有すること。 4) 臨床研修終了後、3 年の専門研修を修了し、200 例の経験症例の登録、29 症例の病歴要約、JMECC 受講等の要件を満たすこと。
【学会の連携等の概要】 すべての連携施設が、日本消化器病学会、日本内科学会ならびに日本消化器内視鏡学会の教育病院としての認定を受け、ほとんどの施設が日本肝臓学会の認定を受けている。	



問い合わせ先

■大阪大学医学部附属病院 消化器内科

担当者 林 義人

✉ y.hayashi@gh.med.osaka-u.ac.jp

診療科ホームページ <https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/gh/>

